日

しせて

10月のテーマ | 食への感謝

時

1460号

そうし 思うような成果が出ません。 ,想よ た。〈これはマズイ……〉と思ったA想よりはるかに大きい数値を指して。渋々体重計に乗ると、目盛りは自した時に、妻から言葉をかけられた 様々なダイエット方法を と、目盛 、つつも、 と、 と、 と た い で し た。 盛けら ま 体が 重 増 鏡

後何ポエがガッツガ ット カゝ ツリと言 あ ダ 友人から ットが必要って、幸?ダイエットに及び、: 感じ る 日 謝の大切さでした。はする中で特に印象には 原研 を受講することになりました。 るもの 言いました。その言葉にAさい下に及び、仲間の一人が「どの経営者仲間との会食中に、ご \mathcal{O} 修所で開催される経営者倫 誘わ いがあっ れて 倫 たといいま 食事を 人会へ入 Aさん すの るは、 /会~ ダ話 し、のはとイ題

天前食 言葉を知ったAさんが、 を変える原動力となりました。 ただきます」という言葉は、 めきに感 (あめつち)の恵み(後の挨拶をします。 会となっ 謝 の恵み いのち でした。そ ・よりァ そ 0) 恩 \mathcal{O} ŧ \mathcal{O} 多 時 源 < と くに 自 にをの覚に挨



食への感謝が 自分を変える原動力

純体妻 大自然の恩」の三つに大別し 重に の感謝が結集した象徴的なもの謝の言葉がありますが、三つの からそう言われて体重計に乗ると、 なた、最近すっきりしたんじゃな 『理は、恩の対象を、「人.戻っていたのでした。 きを支えてくれる ・食後の 挨拶」 が あげ 「食」 まの す。 らの恩 れ一の様物 るつ対々の

いにうし な噌噌宅 あ た を と口ボ日

さんは、食さんは、食が感謝が足り の感謝が1セミナー たAさんご とが当たり ようになりました。 で味わって、 :ってくれました。以前は食事をとれ、った歯ごたえも楽しめるカレーライ (くという思いが深まったのです。なのでしたが、それに加えて、あり)これまで食事はAさんにとっては と言って、大きめに切った肉 食事に対する捉え方が変わりましーを終えて普段の生活に戻ったA での学びを通して、〈食材となっり前と思っていたAさんでした 足りなかった〉と気づい 命や食事を提供 無意識のうちに食べ過ぎよく噛んで食べるように 所、「今日は少めたのでした。 父さん してくれ たので やが 9 た人へ たが るス 菜 エ フ を が フ が楽